

## 度「多摩地域市民活動公募助成」助成事業実施報告書

団体名 特定非営利活動法人フードバンク八王子えがお  
 代表者・理事長 佐野 英司

## 1. 助成プロジェクト名

生活困窮世帯への宅配便活用による食料品配送支援事業

## 2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

「子どもの貧困」を学ぶ中から“食に困窮する住民を地域で支える”地域づくり活動として2016年3月設立、2017年3月NPO法人として認証されました。現在会員248名、全員ボランティアの事務局員およびその他ボランティア合計約20名で寄贈食品の受取、整理、支援が必要な家庭への箱詰め、配送手続き、直接のお届け等すべて行なっています。

## 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

生活困窮から「えがお」に食の支援を申込み、支援される家庭の多くは母子のひとり親世帯で非正規労働者です。この現状は現在も変わりません。2020年からのコロナ禍はこの方々を雇止め・賃金カットなどでさらに追い込む状況を作り出しました。低年金の高齢者世帯や低賃金・失業・病気などで困窮した若者からの支援要請もひきもきりません。「えがお」からの支援で一時でもホッといただきたい、これが願っていますが、高齢者集団のスタッフのため、安全・確実に宅配便で食品を届けられることを願っています。

## 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

支援世帯への毎月1回の食品支援を行います。各世帯の人数・年齢構成を踏まえて、米2～5kgを基本に、麺類、缶詰、調味料、レトルト食品、海苔、菓子類、お茶などの嗜好品、玉ねぎなどの野菜類、乳児用食品等々、寄贈された食品や寄附金で購入した食品を120サイズ～100サイズのダンボール箱に詰めて送ります。重量は12～15kgになります。月平均50世帯へ、宅急便・ボランティアの配送・近場の方は事務所受け取りなどで支援しました。

## 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの「効果」 300文字程度まで

2021年度の延べ支援回数は、ひとり親307、両親67、単身179、その他85で計638回となり、2018年度の実に3倍強、2019年度の2.5倍となりました。毎回事務所スタッフ10人と配送ボランティア6～8人の参加で活気あふれる作業風景です。宅配便代を心配せずに、重さのある箱を業者さんに運んでいただけるのは真如苑様からの助成金のおかげです。「えがお」の活動は社会的にかなり認知され、八王子市生活自立支援課からも支援要請の声がかり、市内のスーパー14店舗などでのフードドライブからの食品支援も広がっています。

## 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

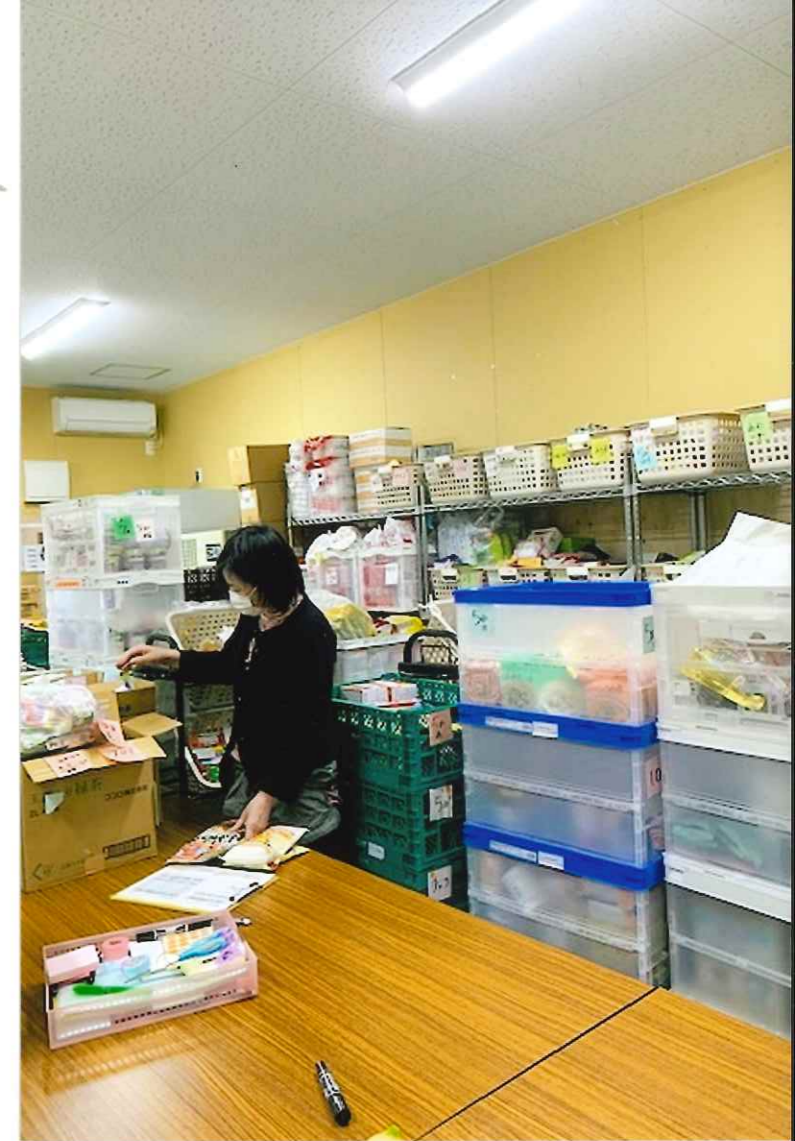
3年ぶりに緊急事態宣言下でない春を迎えました。しかし、「えがお」に支援を求めてくる世帯数がすぐにコロナ以前に戻るとは考えられません。3月4月も支援要請が続きます。原則6回の支援が終わっても再申請をされる方は珍しいです。国の政策的転換がなされない限り、非正規雇用がなくなる状況に至りそうもありません。フードバンクへの依存度が高まっています。真如苑様の本助成応募期間が2022年で3年に達する「えがお」にとって、フードバンク事業の継続の必要性に加え、宅配便費の捻出はさしあたり大きな課題です。

## 7. 参考資料

えがお通信、子ども応援プロジェクト報告、支援作業風景や事務所内の写真

○ 参考資料あり







## 食品支援を受けている方から

\*今日は食料品の配布、ありがとうございました。  
いつもは買ってあげられないお菓子などに、子供達は大喜びでした。  
R. S

\* Yです。6ヶ月お世話になりました。毎月助かりました。  
品々はもちろん初めての品も多く楽しみにしてました。  
更にですが対応して下さったスタッフのかたに声かけしていただき  
ホッとすることが多かったです  
ありがとうございました。お世話になりました。

たくさんのお食料を、ありがとうございます。  
届いた瞬間の箱を開けた瞬間の  
子どもの大喜びの声と笑顔、本当に  
忘れられません。皆様もコロナの  
影響で苦しい中、たくさんのご支援に  
感謝申し上げます。



箱詰め作業風景

毎年のご支援にとても助かっています。  
いいます。いよいよ感謝申し上げます。  
未定のマールをいつかから、心待ちして  
ありました。休校中、何度もフードバンク構  
造に相談させていた「どうかと迷いましたが、うちが  
大変な方々がいまは「ご」と思っています。  
学校が始まり、中・高生のお弁当にも役立  
ててくれる「たまものもありがたそう。  
いつも大人のおもたせやカードを楽しみにしています。  
たくさんのお食料を届けてくださることに、ありがとうございます。

段ボールの大きさ、重さにびっくりしました。  
我が家より大変な家もあると見えますが、今回  
こんなに沢山の食品を頂いた事に、本当に感謝  
の気持ち一杯です。(ほととぎすのコーヒー、折り紙  
等もとても嬉しく見ました。えがおの皆様、  
参加して頂いている方々、そしてお店の方々、本当に  
ありがとうございます。  
この所、通院の日々だから、このお礼も、  
おれが遅れてしまい大変申し訳ありません。  
早くコロナが終結します様に...  
ありがとうございます。